

令和2年度第1回神奈川県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会 開催概要

1 開催日時 令和2年7月22日（水） 13:50～16:00

2 開催場所 関東職業能力開発促進センター 131 会議室

3 主な議題

- (1) 令和元年度事業実施結果について
- (2) 令和2年度事業計画及び事業実施状況について

4 議事経過

各委員からの意見等は以下のとおり。

- ・雇用情勢全体について、今年の後半以降は深刻な状況になる可能性があるため、離職者訓練及び求職者支援訓練が大きな役割を担うと思う。
- ・離職者訓練について、正社員就職率の施設目標値を達成できるよう取り組んでいただきたい。また、直接的に成果や就職に結びつくものではないが、コロナの状況が落ち着いたら、地域の小学生向けのものづくりイベントは継続していただきたい。
- ・求職者の内訳を見ると、宿泊・飲食業の希望者が増えており、これまでものづくりに携わってこなかった方がハローワークに来ているので、今後どのようにしてものづくりの魅力を伝えるかが課題である。
- ・アフターコロナにおいては、ものづくり的技能に加え ICT 的視点が重要になる。IT 抜きには仕事ができないので、個人のスキルを高めるため、公共職業訓練が活用される場面が増えることになる。
- ・ポリテクセンターの施設を知っていただくという意味で、広報等でできることがあれば協力したい。

神奈川県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会委員	
三井 逸友（会長）	（横浜国立大学名誉教授）
小林 照夫	（関東学院大学名誉教授）
萩原 常康	（日産モノづくり大学校長）
吉田 勝行	（株神奈川新聞社統合編集局経済部長）
新 敦	（U A ゼンセン神奈川県支部長）
米塚 和哉	（連合神奈川副事務局長）
二見 稔	（神奈川県経営者協会専務理事）
大竹 准一	（神奈川県中小企業団体中央会副会長兼専務理事）
伊東 祐治	（神奈川県商工会連合会専務理事）
鈴木 良尚	（神奈川労働局職業安定部長）
吉永 佳代	（神奈川労働局雇用環境・均等部長）
福園 秀昌	（神奈川県産業労働局労働部産業人材課長）